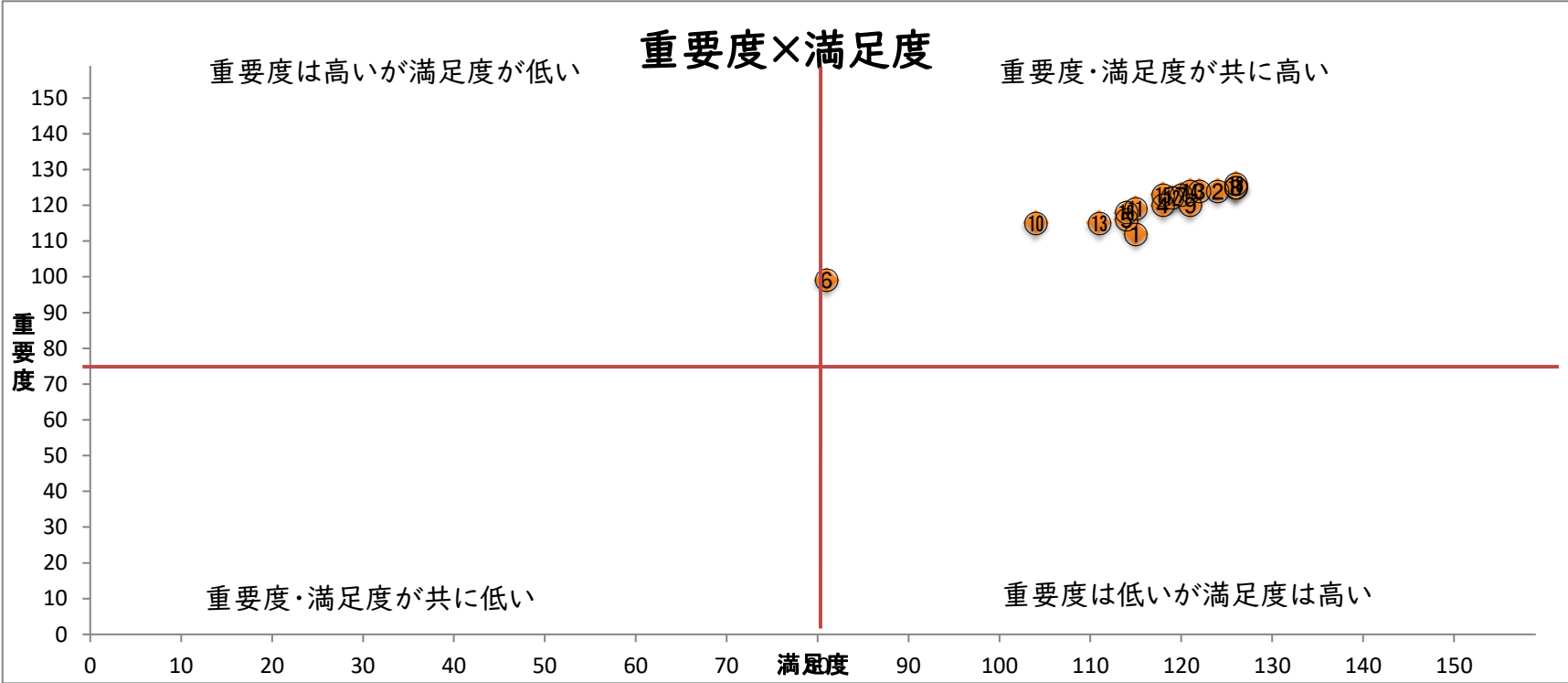


保護者向け重要度×満足度アンケート集計結果(令和5年度実施 実施日:令和5年12月01日~20日)

実施人数42名(3点×42)満点126点

質問事項	重要度	満足度	差	質問事項
①	115	112	-3	子どもの活動等のスペースが十分に確保された事業所である
②	124	124	0	スタッフの配置数や専門性が適切な事業所
③	122	124	2	事業所の設備等が、子どもの状況に応じて配慮が適切にされている事業所
④	118	120	2	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されている事業所
⑤	114	116	2	活動プログラムが固定化しないように工夫されている事業所
⑥	81	99	18	児童館や子育てセンターでの交流や障がいの無い子どもと活動する機会がある事業所
⑦	120	123	3	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がある事業所
⑧	126	125	-1	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている事業所
⑨	121	120	-1	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている事業所
⑩	104	115	11	親の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている事業所(ホッとタイム等)
⑪	115	119	4	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している事業所
⑫	119	122	3	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている事業所
⑬	111	115	4	定期的におたよりやSNS、ホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発言している事業所
⑭	121	124	3	個人情報に十分注意している事業所
⑮	118	123	5	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている事業所
⑯	114	118	4	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている事業所
⑰	126	125	-1	子どもが通うのを楽しみにしている事業所
⑱	126	126	0	事業所の支援全体に満足できる事業所

アンケート結果による重要度と満足度のグラフ



### 質問事項

①	子どもの活動等のスペースが十分に確保された事業所である
②	スタッフの配置数や専門性が適切な事業所
③	事業所の設備等が、子どもの状況に応じて配慮が適切にされている事業所
④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されている事業所
⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫されている事業所
⑥	児童館や子育てセンターでの交流や障がいの無い子どもと活動する機会がある事業所
⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がある事業所
⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている事業所
⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている事業所
⑩	親の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている事業所(ホッとタイム
⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している事業所
⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている事業所
⑬	定期的におたよりやSNS、ホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発言している事業所
⑭	個人情報に十分注意している事業所
⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている事業所
⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている事業所
⑰	子どもが通うのを楽しみにしている事業所
⑱	事業所の支援全体に満足できる事業所

- ・この評価アンケートの内容は、愛知県の評価様式に基づいて作成しています。
- ・事業所に対しての〈満足度〉とその項目の〈重要度〉（回答者の個人的見解）についても調査しています。

### 《集計結果と分析》

- ・実施人数42名、3点（1項目の満点）×42（実施人数）＝126点（満点）
- ・アンケート結果による重要度と満足度のグラフでは、**質問事項⑥以外の項目に関して、《重要度と満足度が共に高い》という結果**となった。
- ・質問⑥の満足度が高い点については、当法人が「子育て支援センターの指定管理者」であり、隣接する建物で事業を行っていることから療育とは関係なくあそびで利用されている保護者も多く、質問の捉え方がさまざまであることが示唆される。
- ・質問事項⑧⑨⑰に関しては、重要度に比べ満足度が低い結果となった。大きな差はないが、真摯に受け止め、できる限りの改善を図りたい。そのほかの質問事項に関しては、ほとんどが重要度と満足度が高く、利用者からの良い評価と捉え、今後の励みにしていきたい。
- ・質問⑩の満足度が昨年度と同様にとても高く、評価を得たと感じる。引き続き、親支援の充実を図りたい  
**（R6年度より、子どもの発達のプロセスを含め、体系的な講座の提供を予定している）**
- ・非常時の対応については、**防災頭巾を実際に使用して行うなど、子どもと一緒に体験することを増やしたのと、年に1回⇒年2回とした。**
- ・質問事項①については、重要度に比べ満足度が低い結果となっている。部屋のスペースは規定以上に確保しているが、年齢が高くなるにつれ子どもの身体も大きくなるため、活動によっては狭く感じることもあるのかもしれないと分析する。**大型遊具を使うことが多いので、限りある部屋を**  
有効に使えるよう工夫していきたい。
- ・その他、利用者が重要に感じている項目に関しては、随時、見直しや改善をしていき、満足度に繋げていけるよう工夫していきたい。